

—目次—

- ◇現地日本人スタッフ紹介(P1)
- ◇UCLAラーニングセンター完成(P2)
- ◇Child Minding(学童保育)開始(P2)
- ◇ジュースパック製品
新販売方法を導入しました(P3)
- ◇ピアノカラス総まとめ(P4)
- ◇ぬいぐるみセール(P5)
- ◇2011年カレンダープロジェクト(P5)
- ◇LOOB JAPAN静岡キャンプ(P6)
- ◇フィリピン料理紹介(P6)
- ◇2011年カレンダープロジェクト(P5)
- ◇春ワークキャンプお知らせ(P7)

LOOBについて

ロオブ:2001年に発足し、現在は北海道、仙台、東京、名古屋、大阪、福岡の有志が国際交流・協力系のプログラムを実施しています。フィリピンではビサヤ圏パナイ島のイロイロ市を拠点に、非政府組織(NGO)法人として多くの青年ボランティアが活動中。



LOOB JAPAN

北海道北見市三楽町126-19
Tel/Fax: 0157-24-9339



LOOBフィリピン事務局

Lot23 Blk15 NHA2
Mandurriao, Iloilo city
Philippines 5000
Tel/Fax: 63-33-321-2040
Eメール: info@loobinc.com
団体HP: www.loobinc.com

【LOOBからご挨拶】

皆さん、こんにちは！今号も現地LOOBの日本人ボランティアスタッフが活動を紹介します！ぜひ彼らの視点からLOOBの活動とフィリピンを知って頂ければ幸いです。

それでは、毎日自分の時間をけずって精力的に活動してくれている4人のスタッフを紹介します。(by ゆきえ)



のりちゃん

(25歳)



かよ

(21歳)

6月に真冬のNZから常夏のフィリピンへやってきました。ピアノ教室では、夜中まで楽譜を手作りしたり、子ども達のために全身全霊で打ち込んでくれました。舞台の表でも裏でも仕事をこなせるマルチタレント。しかも仕事の速さと正確性は超一流！フィリピンにすっかり馴染んだのに、12月にLOOBを卒業してしまいました。また帰ってきてね！

大学を休学して一時ケニアに行ってましたが、7月にLOOBに戻ってきたコテコテの大阪女子。ジュースパック製品を作るUCLAとの橋渡しや、給食の栄養レクチャーを担当してくれています。頑張り屋さんでどんな時も明るく、子どもから大人までいつも「カヨカヨ」と声をかけられる人気者。来年3月までフィリピンにいる予定です。



やまと

(23歳)



めぐ

(23歳)

学生団体ISAPの代表も務め、夏には22人の学生を引き連れて国際交流プロジェクトを行いました。その後、神戸の大学院を休学し、1年間の予定でLOOBで来ています。カメラやパソコン関係が得意なのでIT関係を担当しています。遠距離恋愛の寂しさを、活動のパワーに換えてがんばっています！

秋田の大学を卒業して実家のレタス農家に就職しためぐちゃん。作物の収穫が終わって落ち着いた12月にLOOBにやってきました。ボランティアとしてまだ日が浅いですが、これから得意分野の英語と農業を活かして、子どもの週末アクティビティやオーガニック農園のケアをしていってくれる予定です。

UCLA多目的 ラーニングセンターPhase2 完成！

UCLA多目的ラーニングセンターがついに完成しました！東北楽天イーグルス・岩隈選手からの助成を受けた第1スペースの建設は2010年1月に終了し、さらにせっけんのLUSHさんからの助成を受けた第2スペースも完工して、開設式が10月12日に行われました。



開設式にはイロイロ市のマビログ新市長や、ドイツ民間技術会社GTZのドクター・ポール、土地を提供してくれたパドラン牧師の奥様も出席していました。LOOBからはゆきえさんが出席し、4者によるリテープカットが行われました。(左写真)
第2期で作ったスペースには、UCLAの裁縫プロジェクト用のスペースが設けられ、既に古巣であるマーケットの2階から引っ越してきて、こちらで作業しています。(下写真)

マーケットの2階で裁縫をしていた頃と比べると、各段に作業スペースが増え、風通しがよくて涼しいので、裁縫プロジェクトメンバーにとって、より働きやすい環境が整ったのではないかと思います。

そして、このセンターのおかげで、LOOBの週末アクティビティの幅もぐんと増え、プロジェクター等の機材も使用できるようになりました！より良い活動に向けてこれからも頑張ります！



Child Minding(学童保育)を開始しました！



終わりの時間の読み聞かせ

このUCLA多目的センターで、10月から学童保育を行っています。当初は火曜日と木曜日(両日とも16時半～18時)の週2日だったのですが、11月末より月・水・金の週3日に変更しました。

ゴミ山で遊ぶことが多い子どもたちに、少しでも安全な遊び場所を提供できるようにと開始したこの活動。LOOBのボランティアスタッフである私たちをはじめ、カラフナンの若者がケアに参加しています。子どもは絵本・おもちゃ・お絵かき用具(どれも日本から寄贈いただいたもの)を使って自由に過ごします。最近では、終わりの時間が近付くと、子ども達を集めて絵本の読み聞かせをしています。

実際に読み聞かせを行って、最初絵本に興味のなかった子が、読み聞かせをした後、自ら絵本を手に取り読むようになった時はとても嬉しかったです。また、子どもが絵本を持ってきて、「これ読んで！」と言ってくれるときはなんともいえないやりがいを感じます。こうした活動を通じて子どもがさらに絵本に興味を示してくれ、絵本の楽しさに気付いてくれれば、と願うばかりです。また、普段使わないおもちゃ等を使い、元々ある「遊ぶ力」をさらに伸ばして欲しい、と思います。

(現地ボラスタ・かよ)

ジュースパック製品 新販売方法を導入しました！

フェアトレードパートナー大募集中です！

LOOBが、ジュースパック製品の販売方法を導入しました！これからは、個人だけでなく、国際協力団体や学生団体といった組織がLOOBの販売パートナーとして購入、または販売協力しやすくなります！具体的な販売方法として、①ワンタイム大口購入、②イベント委託販売、があります。

①ワンタイム大口購入

- 特徴① 定価の70%OFFで購入可能
特徴② 利益はすべてパートナー様へ
(この方式は、パートナー様に購入いただくもの)

②イベント委託販売

- 特徴① 売上の30%はパートナー様へ、70%はLOOBへ寄付
特徴② 売れ残った場合、商品返品可能
(この方式は、パートナー様に購入していただくのではなく、あくまでLOOBがパートナー様へ委託する、というもの)



上記いずれかの方法で、日本でジュースパック製品を販売し、LOOBの活動を支援してくれませんか？

フェアトレードパートナー大募集中です！

より詳しい情報は、LOOBのHPにて！

(<http://www.loobinc.com/ft04.html>)

また、通常通りジュースパック製品の販売も行っています。購入はこちらから♪

(<http://loobinc.cart.fc2.com/?ca=8>)

☆UCLA裁縫プロジェクトメンバー紹介☆



Lily (リリイ)

業務をきちんとこなす綺麗なお母さん。



Lita (リタ)

とても気さくで冗談が好きなお母さん。



Alvin (アルビン)

はにかみやでセンスの良いお姉さん。



Andrew (アンドリュー)

ミシンでの裁縫が抜群にうまい青年。



Melinda (メリンダ)

いつも笑顔が絶えない元気なお母さん。



Hydee (ハイディー)

よく笑い、しっかりしているお母さん。



Zenaida (ゼナイダ)

細かい裁縫をひとつひとつ手でやっていくすごいお母さん。

他にも、ジュースパックを拾って洗浄し、それを貼り付ける役割の人がいます。今回は紹介できませんでしたが、メンバーさんを知ることによって、皆さんに、よりジュースパック製品に親しみを持ってもらえたら嬉しいです！

(現地ボラスタ かよ)

ピアノクラス総まとめ

ピソン小学校での5ヶ月間のピアノクラス、ヒバワン小学校での2ヶ月間のピアノクラスが12月上旬のクリスマス発表会をもって終了しました。生徒たちの楽器演奏経験はもちろん、音楽の知識もほぼゼロの状態から始まって、最初の頃は英語もまともに通じなかったのに、フィリピンボランティアのイロンゴ通訳を交えながら毎週手探り状態でのレッスンでしたが、それでも楽しそうに一生懸命ピアノを弾く子どもたちの姿をみるのが嬉しくて、毎週クラスに行くのが楽しみでした。



最初の頃は、曲はそっちのけで好き勝手に弾く子どもたちも、少しずつ音楽に慣れ、ピアノが弾けるようになると、じわじわと曲を覚えるスピードが上がってきて、毎週クラスに行くたびに、「次の曲はなに？」と聞いてくるようにもなりました。クリスマス発表会の曲の練習でも、最初はみんな合わせることも出来ず、不安いっぱいでしたが、いつの間にか全員でぴったり合って弾けるようになっていたのにはびっくりしました。たった半年間の音楽クラスで、もっともっというろんな曲と一緒に弾いて、子どもたちの上達を見届けたかったけど、このクラスをきっかけに子どもたちがもっと音楽に興味を持って、ピアノを弾き続けてくれることを期待し、またこの半年間で、「学校で大勢の子供たちに音楽を英語で教える」チャンスを与えてくれた2つの小学校、そして毎週授業に参加して一生懸命学んでくれた子どもたちに感謝したいです。（現地ボラスタ のりか）

給食の成果

日本の味の素KKIによる助成で実施している「学校給食とオーガニック菜園を通じた食育プロジェクト」。子どもへの給食活動を通して、地域の食の改善を目指しています。保護者を対象としたアンケートでは、以下のような声を聞くことができました。

- 正しいスプーン&フォークの使い方ができるようになった。
- 家の食事を残さず食べることができるようになった。
- いろいろな種類の食品（とくに野菜）を食べるようになった。
- 食品ごとの栄養素について意識するようになった。
- 子どもから給食のメニューを聞いて家庭でも作るように心がけた。
- 子どもに必要な栄養はどの食品で摂るべきか意識するようになった。



また、6月末時点で、給食に参加する子ども達の「体重不足(Malnourished)」率は94%だったのですが、9月末に検査をし直した時は、なんと52%に減少されました！つまり約半分の子どもの身体状況が、正常値となったことを意味します。半年の給食で、これほど改善するとは、スタッフも予想していませんでした。毎日給食に行ってくれるスタッフが、子ども達の食育をコツコツと行っていたことの成果だと思うと本当にうれしいです。詳しくはブログにもありますので、ぜひご一読ください。

<http://loobinc2.exblog.jp/15022735/> (スタッフ:ゆきえ)

ぬいぐるみセール@ティグバワン サルーダンフェスティバル



LOOBが支援しているナムコン村が属する、ティグバワン町で10月末にお祭りがありました。農業や漁業を生活の糧とするこの地域の人々が、自然の恵みに感謝する祭り「サルーダンフェスティバル！」このお祭りでの露店通りの一角を使い、寄贈品として日本から頂いたぬいぐるみを販売してきました！おばちゃんの値切り交渉に圧倒されながらも、中古ということもあり安く販売しているため大盛況でぬいぐるみ販売を完了しました。売り上げは2日間で約5万円！来年度の教育サポート(約4人分)に全額充てさせていただきます。ぬいぐるみを寄贈して頂いた方々、誠にありがとうございました。

中古のぬいぐるみでもたくさんの人々が喜んで買っていき姿を目で追いながら、物の大切さを再度実感したセールでした。

2011年LOOBカレンダーの販売

昨年に引き続き今年も作成したLOOBカレンダー2011！皆様のご好意もあり、無事完売となりました。カレンダーの収益は予定通り来年度のLOOB教育サポートの資金に充て、併せて、LOOB Kids約100名に同様のカレンダーをクリスマスにプレゼントさせていただきます。ご購入頂いた方々には教育サポート数の結果をHPで報告する予定ですので、お楽しみにお待ちしております。

LOOBカレンダーは毎年、子ども達との対話を通じて作成されています。今年は子ども達に「My Precious Thing (私の大切なもの)」をテーマとした絵を描いてもらいました。



子ども達の思う「大切なもの」をスタッフが丁寧に子ども達から引き出し、それを個々人で絵に表現していく過程は、支援地域に溶け込んだLOOBならではの活動だと自負しています。子ども達の「大切なもの」はどれも個性的で描いた理由は様々でした。そんな「大切なもの」をずっと大切にできるような支援をこれからも継続して出来ていければと、子ども達を観察しながら感じました。カレンダーは来年度も販売する予定です。子ども達への教育サポートを継続していくためにも今後ともLOOBカレンダーをよろしく願いいたします。

(現地ボラスタ・やまと)

LOOB JAPAN 静岡キャンプ

11月27日と28日に、ワークキャンパー同士の事後交流を目的とした静岡キャンプを行いました。



みんな“フィリピン・LOOB”というキーワードでつながっているメンバーで、同じキャンプに参加した人同士が思い出話に花を咲かせるのはもちろんのこと、初めて会った人でも話しが盛り上がりしてしまうのがLOOBの不思議な魅力です。普段は関東と関西で別々に活動していて、なかなか顔を合わせる機会がないメンバーたちですが、この日はそれぞれ車に乗り合わせて静岡のキャンプ場に集まりました。

みんなでキウイ狩り☆

参加者は東京から5人、大坂から5人、名古屋から1人。みんなでコテージを借りて、思い出話して盛り上がりながら今後の活動について話し合ったり、現地LOOBの活動報告をしたり。その他、お楽しみの鍋をしたり、焼きいもをしたり、温泉に入ったり、キウイ狩りをしたり…。本当に盛りだくさんの内容で、まるでみんなでフィリピンのワークキャンプに参加しているような、とても濃い二日間でした！何年も前から活動を続けている人から今年の夏に初めてLOOBの活動に参加した人まで、いつ、どこに集まってもすぐに打ちとけられること。それがLOOB JAPANメンバーの最大の魅力なんじゃないかなあと感じました。普段は関西と関東に分かれて活動することが多いですが、これからのLOOB JAPANの活動を通しての再会を楽しみに、そして新規メンバーとの新しい出会いも心待ちにしながら、みんなでLOOB JAPANを盛り上げていきたいなと思います。素敵なメンバーとの出会いに感謝です！（現地ボラスタ めぐ）



巨大かぼちゃ!!



美しい紅葉をバッグに

☆フィリピン料理紹介☆

かよのお気に入り♪

Chapsoy(チャプソーイ)

日本でいう、八宝菜です。野菜が入った料理が少ないフィリピンではかなり貴重な料理だと思います！ご飯とも相性が抜群で、おいしく野菜とご飯がいただけます。これが出た日はちゃんと野菜でビタミンが取れます♪女の子の味方！

めぐのお気に入り♪

Ampalaya with Eggs (ニガウリと卵の炒め物)

みなさん見たことあるかもしれませんが...そうです！日本で言うゴーヤチャンプルーです。ゴーヤには夏バテ解消効果がある栄養価、ビタミンC、カリウム、カルシウム、マグネシウムなどが豊富です。フィリピンに来る前は、あまり食べたことがなかったゴーヤですが、やはり暑いフィリピンで食べるととてもおいしく感じます。一年中暑いフィリピンにうってつけの野菜はやっぱり南国の野菜、ゴーヤなのかも知れません。

☆ LOOBスタッフ紹介 ☆

今回は、LOOBハウスで一緒に暮らす、明るくて楽しいLOOBスタッフを4人紹介します！
彼らなしには、私達ボランティアスタッフの生活は語れません。インタビュー、始まります！！

<<今回行った質問>>

- ①Name(名前)、
Age(年齢)
- ②What is your hobby?
(趣味は何ですか?)
- ③What is LOOB for you?
(あなたにとってLOOBとは?)

トップバッターは、冗談が大好きな
プログラム調整員のこのお方！



- ①Roy(ロイ)、43歳
- ②Playing guitar
(ギターを弾くこと)
- ③It's not job, but
adventure for me.
(仕事ではなく、冒険だ
よ)

お次は、毎日150人分ほどの給食
を作るパワフルコックさん。



- ①Eking(イキン)、38歳
- ②Playing Basketball
(バスケットをすること)
- ③It is part of my life.
(僕の人生の一部だね)

続いて、毎日ボランティア&スタッフの足となっ
てくれる、気さくでお茶目なこのお方。



- ①Totoy(トイさん)、32歳
- ②Playing Basketball
(バスケットをすること)
- ③Being a part of LOOB was a great
opportunity to help other people, and
LOOB was already a part of my life.
(LOOBの一員になれることは、他の
人々を助けることのできる素晴らしい
機会だと思う。それから、LOOBはずで
にぼくの人生の一部だよ)

ラストは、毎日LOOBハウスのみんなにご飯を
作ってくれる美女！



- ①Jonna(ジョナさん)、31歳
- ②Drinking
(お酒を飲むこと)
- ③It's really good, 'cause my daughter
can go to school. Without LOOB, I
don't know what I do now.
(娘はLOOBの援助で学校に行けている
し、本当に良い活動をしていると思うわ。
もしLOOBがなかったら、今頃自分が何
をしてるのかわからないわね。)

LOOB JAPAN東京 グローバルフェスタ報告



10月に国際協力の祭典「グローバル
フェスタ」に参加。大阪&名古屋の
LOOBからたくさんのLOOBメンバー
がブースボランティアにきてくれまし
た。ジュースパック製品など94,420円
を売上があり、現地LOOBの活動に
寄付されます。

次は、LOOB JAPAN大阪 ワン・ワールドフェスティバルに出展します!!

2011年2月5日(土)・6日(日)に、大阪・天王寺区でワン・ワ
ールドフェスティバルが開催されます！これは関西で最大級の国際
協力系イベントであり、例年100を超える多くのNGOが出展し活
動紹介をします。また、来場した方々は料理ブースにて、民族料
理をいただくこともできます。昨年は1万人を超える方が来場し、
国際協力について理解を深めました。この大きなイベントに、
LOOB JAPANも出展します♪当日はメンバーが集まりLOOB
の活動紹介・ジュースパック販売を行うほか、昨年大好評だった
マンゴーホットラテの販売も行う予定です。しかも、今年はタピオ
カも入っているかも・・・!!?? 寒い季節ではありますが、是非
LOOBのブースに足を運んでみてくださいね！個性溢れる
LOOB JAPANメンバーがあなたをお迎えします☆
ワン・ワールドフェスティバルについてのより詳しい情報はこち
ら！ <http://blog.canpan.info/owf/> (現地ボラスタ かよ)

2011年春ワークキャンプのお知らせ

ついにこの季節がやってきました！地域との交流を通してフィリピンをディープに知ることができるワークキャンプのお知らせです。



◎2月12日～16日 第41回ギマラス島エコツアー

ギマラス島南部にある漁村でホームステイしながら、村人とともに海洋保護のためのマングローブ植林を行います。さらに、自給自足に近い村人の生活を体験しながら、村人が模索しているエコツーリズムの可能性を考えるとともに、自然に密着したシンプルライフを通して人間の心が求める「豊かさ」とは何かを考えます。

◎2月20日～3月5日 学生団体MERRYワークキャンプ

教育に興味のある日本の学生団体MERRYが、ナムコンの人々と交流を図るとともにギマラス島で橋の建設などのインフラ整備を行います。さらに、フィリピンの教育現場を訪ね見識を深め、フィリピンで教育に関心がある学生との交流をはかります。

※学生団体主催のため、一般の方の募集はおこなっていません。



◎3月6日～13日 第42回日韓比マングローブ植林ワークキャンプ

コミュニティーワークで、村民とともにマングローブの植林を行い、漁業資源の保護を目指します。さらに、ホームステイを通して現地の生活を体験し、日本、韓国、フィリピン三ヶ国の理解を深めます。

◎3月19日～27日 第43回日韓比水道ワークキャンプ

ごみ投棄場周辺コミュニティーにホームステイしながら、都市の抱える環境問題や教育問題について見識を深め、さらにコミュニティーワークにて子ども達の保健衛生の改善に貢献します。そして、オープンフォーラムや小学校で文化紹介や、LOOBが普段行っている子ども達のための活動に参加します。これらの活動を通して、日本、韓国、フィリピン三ヶ国の文化交流を深めます。



編集後記 今月号はいかがでしたか？ 今年を振り返ると、前年に始めた給食やラーニングセンターの活動を基盤にして、新しい日本人ボランティアスタッフのアイデアと行動力により、それぞれの内容を深めることができた年だったと思います。またスタッフ＆ボランティアについても、6月からイクン一家が実家に預けていた長女を呼び寄せ、さらにこれまで単身赴任だったロイさんも7月には奥さんと娘さん二人を呼び寄せてLOOBハウスで一緒に暮らせるようになりました。8月には新生児もやってきて、LOOBハウスは子ども達の数が増え、以前にもましてにぎやかになりました。今年も残すところあと15日となりました。来年はどんな年になるのか？どんな活動ができるのか、考えるだけでワクワクしてきます。皆さんにとっても2011年が素晴らしいものになりますように！フィリピンから心をこめてお祈りしております！（LOOB代表 小林幸恵）